

代表・一般質問

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<http://www.gikai-adachi.jp>

区政を

【学校教育】 今後、他の奨学金制度の状況等を参考に返済期間の延長について検討し、所得連動返還型奨学金制度については、他の奨学金の実施状況を参考にしながら研究していく。給付型や返還免除型育英制度は、区では恒常的な制度とするためには課題が多いと認識しているが、区民や企業等から寄付があった場合には検討したい。

第二のはばたき塾の実施を

【問】 成績上位者を対象としたはばたき塾と同様に、経済的理由で塾に通うことが難しい成績上位でない子どもたちにとっても、高校受験のための塾の活用は必要である。これらの子どもたちを対象とした第二のはばたき塾を実施すべきではないか。

東京オリンピック・パラリンピック施策について

自由民主党 工藤 哲也 議員



第二次足立区生涯スポーツ振興計画との整合性は

【問】 2020年東京オリンピック・パラリンピックについて、計画との整合性を含め、区はどのように捉えてスポーツ施策を進めていくべきと考えているか。
【地域】 大会後に何が残せるか、いわゆる「レガシー」が重要であり、障がい者スポーツの振興をはじめ、区民が区出身の選手を応援するという風土づくりもレガシーになり得ると考える。

また、オリンピック決定前の計画ではあるが、障がい者スポーツやボランティア育成の記述もあり、方向性に大きな齟齬はないと考える。

用語解説

* マッチングクリエイター... 企業を訪問し、受発注を希望する企業同士とのマッチングや支援策の提供を行う相談員

* 産学連携コーディネーター... 産官学交流センター内で企業からの相談を受け、技術的助言や研究室との連携の仲介等を行う相談員

* 地震ブレイカー... 設定値以上の震度の地震発生時に自動的に電気の供給を遮断する器具

き塾を実施すべきではないか。
【教育長】 進学指導重点校以外を希望する子どもたちに、中学校での日々の授業で基礎学力の定着を図り、放課後の補習教室や夏季休業中の補習等の充実が公立学校の使命と考える。これを第二のはばたき塾とし、今後、一層の充実を図り、子どもたちが将来の夢につながる希望校へ進学できるよう努めていく。



【問】 各大学との連携の中で施設を利用することも可能である。国や競技団体・経済団体等と連携し、先進地の調査や情報収集、パンフレット作成等、事前キャンプ誘致に向けて積極的に進めべきと考えるがどうか。



【地域】 区内3施設が候補としてエントリーしており、正式会

足立区議会公明党

足立の魅力づくりにさらなる活力を

公明党 小泉 ひろし 議員



江北地域のエリアデザインを魅力あるものに

【問】 区は東京女子医科大学と「東医療センター」移転に関する覚書を取り交わした。第三次救急や周産期医療・がん治療等の診療体制確保と合わせ、迅速かつ的確な医療措置により、初診患者の負担軽減につながる総合診療科の設置を要望すべきだがどうか。

また、エリアデザイン検討地域内に、江北小学校と高野小学校の統合新校を整備してほしい旨の要望が提出されているが、実現に向けての見解を伺う。
【政策経営】 総合診療科の設置は、大学や区医師会等の調整を行いながら、診療科目等を含めた病院の機能を決定していく予定である。

を発行し、その後のボランティア活動を積極的に後押しすることも必要ではないか。

【地域】 区では5千人がボランティアの目標数となる。未成年者の活動には制限があるが、大学や高校と連携した養成は大変重要と考えており、その中で国際理解や多言語習得の講座メニューも取り入れていく。区独自の認定書については、大会後の活動も視野に入れた発行を検討するとともに、活動が継続できる仕組みについて工夫していく。

育成を

【問】 養成目標数を掲げた上で若者ボランティアを育成し、国際理解、多言語習得のための講座を積極的に開設することが望ましいと考えるがどうか。講座修了生に対して区独自の認定書

新たな減災対策として

【問】 建物の耐震化とともに、火災の発生を抑える感震ブレイカーの取り組みは重要である。まずは火災危険度の高いモデル地域で導入し、建物の倒壊危険度の高い所や高齢者、障がい者などの世帯等を対象とした助成を検討すべきだがどうか。

【建築】 対策を講ずるべきモデル地域を設定し、設置目標を設定するとともに、助成を含め早期に制度設計を進めていく。

成果の見える化を図れ

【問】 区産業展示会「あだちメッセ」への参加を契機に飛躍した企業等を集める等、成果の見える化を図るべきだがどうか。

【産業経済】 出展後の成果を詳細に把握するとともに、飛躍企業のための活躍を公社ニューアスときめきで紹介する等、広報を強化していく。
観光交流協会の法人化を契機に新たな取り組みをせよ

【問】 観光交流事業を成功させるには、女性の視点が欠かせない。役員構成に占める女性の割合に配慮すべきだがどうか。

また、専用ホームページの充実と観光リポーターの配置等、タイムリーな観光情報を常時発信し、区の魅力を今以上に売り込むシティーセールスを強化すべきだがどうか。

【産業経済】 選出団体に対しては、女性の積極的な推薦を呼びかけるとともに、就任いただく女性役員の意見を事業に反映していくように努めていく。
シティーセールス強化では、時期にあわせて区内の見所の写

真を掲載する等、ホームページの充実に取り組み。その際、区民や「街の駅」スタッフが地域の取材を行い、タイムリーな情報発信ができるよう観光リポーター的な取り組みを進めていく。

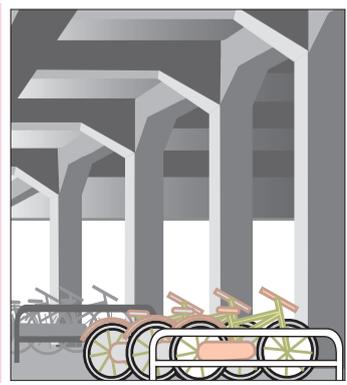
日暮里・舎人ライナーの混雑解消と自転車駐車場の増設を

【問】 日暮里・舎人ライナーのラッシュ時の混雑状態緩和にはさらなる改善が必要である。途中駅からの始発車を繰り入れる等、新たな対策を強く都に要望すべきだがどうか。

また、沿線の自転車駐車場では、多くの方が定期利用のキャンセル待ちをしている状況である。高架下スペースを利用する等、さらなる設置に取り組むべきだがどうか。

【都市建設】 途中駅からの始発便の繰り入れ等、混雑緩和対策は、引き続き他の対策も含め都に要望していく。

また、沿線の自転車駐車場は、高架下等の都有地活用に加え、設置補助金活用による民営自転車駐車場の誘致や民有地の確保等、様々な手段を講じ、設置に取り組んでいく。



子ども・子育て支援新制度では子育てコンシェルジュの活用を

【問】 平成27年4月より子ども・子育て支援新制度がスタートした。今後はブロック制等、地